

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	<p>③ 等差数列の和</p> <p>④ 等比数列</p> <p>⑤ 等比数列の和</p>	<p>等差数列の初項から第n項までの和の求め方に興味をもたせ、それがnを用いて表せることを理解させる。</p> <p>一般項を求め、更に第n項までの和を求めさせ、数列を身近な問題の解決に活用できるようにする。</p> <p>等比数列について関心を深め、一般項a_nを初項a、公比rを使って表せることを理解させる。</p> <p>等比数列の初項から第n項までの和の求め方に興味をもたせ、それがnを用いて表せることを理解させる。</p> <p>一般項を求め、更に第n項までの和を求めさせ、数列を身近な問題の解決に活用できるようにする。</p>	<p>出席状況・取り組み状況・提出物・小テスト・定期考査による</p>	5

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	3節 漸化式と数学的帰納法 ① 漸化式	数列の帰納的定義について理解させ、漸化式を扱うことができるようにする。 簡単な漸化式を用いて表された数列の一般項を求めることができるようにする。	出席状況・取り組み状況・提出物・小テスト・定期考査による	5

8月	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	② ベクトルの加法・減法・実数倍	ベクトルの加法・減法および実数倍について理解させ、数の演算と同様の法則が成り立つことを確かめ、ベクトルの平行・分解について理解させる。	出席状況・取り組み状況・提出物・小テスト・定期考査による	7
	③ ベクトルの成分	ベクトルがいくつかの実数の組として表されることを理解させ、そのよさを認識させる。 座標との関連において成分表示を取り扱い、ベクトルとその演算についての理解を深める。		

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	<p>④ ベクトルの内積</p> <p>2節 ベクトルの応用</p> <p>① 位置ベクトル</p> <p>② ベクトルの図形への応用</p>	<p>ベクトルの内積について理解させ、その基本性質を理解させる。 平面図形の性質の考察に内積を活用できるようにする。</p> <p>位置ベクトルを理解させ、平面上の点の位置を表現できるよさを認識させる。 図形の性質の考察において形式的な処理ができることを理解させる。</p> <p>ベクトルの考えを利用して、平面図形に関するいろいろな問題を考察することができるようになる。 基本的な平面図形の性質や関係をベクトルを用いて表現できるようにする。</p>	出席状況・取り組み状況・提出物・小テスト・定期考査による	7

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	③ ベクトル方程式	平面上の直線や円を、ベクトルを用いて表せることを理解させる。また、媒介変数表示についても理解させ、そのよさを認識させる。座標による数学Ⅱの内容と一致することにも触れる。	出席状況・取り組み状況・提出物・小テスト・定期考査による	6

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	3節 空間におけるベクトル ① 空間座標	空間における座標を定め、空間の点が3つの実数の組として表現できることを理解させる。また、座標平面に平行な平面について考察させる。	出席状況・取り組み状況・提出物・小テスト・定期考査による	5

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	② 空間のベクトル ③ ベクトルの内積 ④ 位置ベクトルと空間の図形	<p>平面と同様に、空間においてもベクトルを考えることができることを理解させる。</p> <p>空間のベクトルについても内積を定義し、いろいろな図形の問題に応用できるようにする。</p> <p>平面と同様に、空間においても位置ベクトルを考えることができることを理解させ、内分点・外分点の位置ベクトルを求めることができ、位置ベクトルのよさを空間図形に応用できるようにする。</p>	出席状況・取り組み状況・提出物・小テスト・定期考査による	6

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	④ 位置ベクトルと空間の図形	平面と同様に、空間においても位置ベクトルを考えることができることを理解させ、内分点・外分点の位置ベクトルを求めることができ、位置ベクトルのよさを空間図形に応用できるようにする。	出席状況・取り組み状況・提出物・小テスト・定期考査による	4